

No.02

回遊動線と収納計画で 軽やかに暮らす家



ゆとりある敷地条件を活かし、家族が集まるLDKを広く確保。白を基調とした壁に多彩な木の表情が柔らかく重なり、明るさの中にほどよい温もりが生まれた。どこに居ても穏やかに過ごせる



寄棟屋根と塗り壁がつくる落ち着いた外観に、1m張り出した軒天が重厚感と陰影を与える。トサミズキを中心とした植栽が柔らかな表情を添え、建築と外構が美しく調和する。



ここが私たちのお気に入り

木のぬくもりを感じられる家づくりができたことです。「カマダの家」のホームページやインスタグラムで情報収集を行い、ここだったら私たちの理想の家が建てられると思い安心してお任せしました。間取りや仕様等あまり制約が無いのもポイントでした。(Sさんご夫婦)



和のディテールを大切にしたい和室。



DATA FILE

- 新築(夫婦)
- 513.50㎡(155.33坪)
- 100.63㎡(30.44坪)
- 第一種中高層住居専用地域
- 木造軸組工法
- 60% 200%
- ~2500万



内と外をつなぐタイルデッキ。メンテナンスほぼ不要のもうれしい。



Planning concept

1F 玄関はL字の土間を設け、縦長の窓からの採光で明るいホールに。室内は回遊動線で家事効率に配慮。キッチンから全体を見渡せます

Q ご家族の未来予想図をお聞かせください
まずはこの家で四季折々一年を通して過ごしてみたいです。庭にバーベキューができるタイルデッキを設けたので、友人や親類をたくさん呼んでバーベキューをしたいです。菜園ゾーンでは野菜作りにも挑戦してみたい。挙げればきりがありませんね。

Q 住み心地はいかがですか？

めちゃめちゃいいです。もう100点満点です！ まだひと冬しか過ごしていませんが、とても暖かく快適に過ごせました。外壁も少し割高でしたがこだわって塗り壁にしてよかったです。ご近所さんも優しい方ばかりで、この前は野菜をいただきました。

Q 計画〜完成の間で一番ご苦労された点は？

間取りですね。納得いくまで打合せを重ね何度も作っていただきました。僕は剣道員の収納庫さえあればよかったのですが、II型キッチン等妻の夢はどうしてもかなえなかったため、計画に組み込んでもらいました。

Q 家を建てようと思ったきっかけを教えてください

同年代の友人や知人が家を建て始めて、新築した友人の家に遊びに行ったときに「やっぱり自分の家っていいな、欲しいな」と思ったのがきっかけです。早速土地探しから始め、友人が来て何台も駐車できる広い土地が見つかり、「ここで建てよう」と思いました。

塗り壁と深い軒天、寄棟屋根が醸す和の落ち着き